

2024年8月26日



学校法人
梅村学園



名古屋銀行

報道関係者 各位

学校法人梅村学園
株式会社名古屋銀行

学校法人梅村学園と株式会社名古屋銀行との 連携・協力に関する包括協定締結について

中京大学および中京大学附属中京高等学校を運営する学校法人梅村学園（本部：名古屋市、理事長：梅村清英、以下「梅村学園」）と株式会社名古屋銀行（本店：名古屋市中区、取締役頭取：藤原一郎、以下「名古屋銀行」）は、連携・協力に関する包括協定を締結する運びとなりました。

協定締結にあたり、梅村学園理事長梅村清英と名古屋銀行取締役頭取藤原一郎が出席のもと、9月2日（月）に協定書締結式を下記のとおり、執り行います。ぜひ取材にお越しいただけますと幸いです。

日時：2024年9月2日（月）14:00～14:30（受付開始 13時30分～）

場所：中京大学名古屋キャンパス（八事） 11号館（本部棟）8階 第一会議室

■出席者：学校法人梅村学園 理事長 梅村清英

：株式会社名古屋銀行 取締役頭取 藤原一郎

■取材の申し込み：別紙「取材連絡用紙」にご記入の上、FAX（052-835-7171）までお送りください。

●協定の目的

地域社会課題の解決、人材育成等の分野における、包括的な産学連携・協力によって、地域活性化に寄与することを目的とする。

●協定の内容

- （1）地域企業の課題解決等の相談・支援に関すること
- （2）地域企業との産学連携による知的財産・技術の実用化及び事業化に関すること
- （3）地域の経済情報、動向等に関する情報交換及び発信に関すること
- （4）学生及び生徒のキャリア形成支援に関すること
- （5）相互の人材育成に関すること

●連携実績について

中京大学経営学部濱田知美准教授×豊大工業株式会社

産業廃棄物（シート端材）を利用したエコ商品開発へ連携

自動車内装(シート等)のメーカーである豊大工業は、製造にあたり、シート地の裁断端材が大量に生じ、産業廃棄物として処分が必要となる課題を抱えています。

名古屋銀行を通じて、豊大工業が抱える課題について、中京大学に相談があり、学生の自由な発想によるシート端材を利用したエコ商品開発に向けた連携が開始しました。

中京大学からは経営学部の濱田知美准教授のゼミナールが本連携を担当しており、2024年8月9日に学生たちは豊大工業を訪問し、実際の製造現場を見学。自動車の内装用にシートが裁断、接着される様子から、シート端材がどのように生じるのか説明を受けました。

学生たちは大量のシート端材が生じることに驚いていましたが、早速アイデアを出し合い、豊大工業へのエコ商品開発提案に向け準備を進めています。



●お問い合わせ先

学校法人梅村学園中京大学 広報部広報課

電話番号：052-835-7135（平日9時～17時／直通）

メールアドレス：kouhou@ml.chukyo-u.ac.jp